

令和元年度インターネットアンケート調査結果概要

調査テーマ【家庭教育について】

■ 設計

調査期間 令和元年（2019年）8月27日（火）～9月2日（月）
調査方法 インターネット（クローズ型）
設問数 全23問
調査対象者 20代から40代の札幌市民 480人（単位：人）

札幌市民	30代以下	40代	計
男性	70	130	200
女性	145	135	280
計	215	265	480

■ 主な設問と結果（結果詳細は集計表をご覧ください）

Q1) あなたは「家庭教育」という言葉を知っていますか。

知っている…………… 42.7%
知らない…………… 57.3%

Q3) 教育は誰が行うものだと、あなたは考えますか。あてはまるものをすべてお選びください。

(複数回答可)

学校・教師…………… 81.9%
塾の講師…………… 28.1%
親・親族…………… 88.8%
地域住民…………… 26.0%
知人・友人…………… 17.5%
その他…………… 2.7%

Q4) 子どもが大人へ成長する過程で、あなたが必要不可欠だと思うものはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

基礎的な教育…………… 86.3%
一般教養…………… 81.3%
親・親族からの愛情…………… 83.5%
多様な体験…………… 69.0%
健やかな体・体力…………… 65.8%
その他…………… 1.7%
必要不可欠だと思うものはない…………… 1.3%

Q5) あなたは、家庭における教育（親等が子どもに行う教育）が重要だと思いませんか。

強く思う…………… 50.0%
思う…………… 41.0%
どちらでもない…………… 8.1%
思わない…………… 0.4%
全く思わない…………… 0.4%